

総合戦略編

第5章 第3期最上町まち・ひと・しごと創生総合戦略

第1節 最上町まち・ひと・しごと創生総合戦略(総論)

本町では、人口減少・少子高齢化の進行、地域産業の担い手不足、公共施設・インフラの老朽化、災害への備えなど、複合的な課題に直面しています。後期期間においては、町の強みを生かしながら、限られた資源を重要課題に重点配分し、町民・事業者・関係機関等と協働して、実効性の高い取組を進めることが求められます。

本総合戦略は、後期基本計画と整合を図りつつ、人口減少対策と地域活力の向上に直結する取組を「重点プロジェクト」として整理し、分野横断で推進するための枠組みです。各プロジェクトでは、基本的方向、重点施策、数値目標・重要業績評価指標(KPI)、主な事業・取組を示し、毎年度の点検・評価を通じて改善を図ります。

1. 推進の基本的な考え方

- (1) 重点化と横断的連携: 分野別施策を基盤に、重点プロジェクトへ資源を集中し、横断的に推進します。
- (2) データと現場の実態: 統計等の客観データと、町民意向(懇談会・アンケート等)を踏まえて事業設計を行います。
- (3) 協働: 町民・事業者・関係機関等との役割分担により、持続可能な取組につなげます。
- (4) KPIによる改善: 進捗をKPI等で把握し、手法や優先順位の見直しを機動的に行います。

2. 計画期間

本総合戦略の計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

3. 推進・評価(概要)

重点プロジェクトの推進にあたっては、庁内の連携体制のもとで進捗を管理し、各プロジェクトの数値目標・KPIにより毎年度点検・評価を行います。評価結果は次年度の取組改善に反映し、社会情勢の変化等により前提条件が変わった場合は、必要に応じて内容や手法の見直しを行います。

4. 重点プロジェクト(6プロジェクト)の概要

本町が後期期間に重点的に取り組むプロジェクトは、次の6つです。

○プロジェクト1 地域活性化プロジェクト

稼げる地域をつくる産業振興と安心して働ける雇用環境の整備

農業の基盤強化と担い手の確保、商工業の活性化や創業支援等を通じて、地域の稼ぐ力を高め、雇用の確保と所得向上につなげます。

○プロジェクト2 最上町に人の流れをつくるプロジェクト

魅力ある観光地の創出と交流人口・関係人口の拡大に向けたまちづくりの推進

6次産業化や観光の魅力向上、最上小国川の資源活用等により、交流の輪を広げます。あわせて、移住定住・空き家活用等を運動させ、関係づくりを強化します。

○プロジェクト3 次世代を育むプロジェクト

安心して子どもを産み育てられる環境と未来を担う世代の支援

教育・子育て施策を切れ目なく推進し、保育体制や子どもの居場所、妊娠・出産・育児支援の充実等により、子どもと家庭を支える環境を整えます。

○プロジェクト4 安心・安全な暮らしプロジェクト

住民が安心して暮らせる安全なまちづくりと魅力あるまちづくりの推進

防災・克雪、住環境、上下水道、道路・橋梁、公共交通、公共施設の適正管理等を一体的に進め、暮らしの基盤の維持・向上を図ります。

○プロジェクト5 持続可能な未来プロジェクト

環境にやさしい循環型社会と持続可能なまちづくり

ごみ減量化と資源循環、環境衛生・景観の保護、森林整備と資源活用、再エネ導入や省エネ促進等により、環境と暮らしが調和する地域づくりを進めます。

○プロジェクト6 デジタル革新プロジェクト

デジタル技術で革新する行政サービスと情報発信の強化

行政手続のオンライン化や業務効率化、情報発信の強化、デジタルデバイド対策等を進め、誰もが利用しやすい行政サービスの向上につなげます。

第2節 後期基本計画×総合戦略 施策対応一覧表

総合戦略		後期計画		1. 子育て・教育・文化								2. 保健・福祉・医療				
				1	1	2	2	2	3	3	3	3	1	2	2	3
				1	1	2	2	2	3	3	3	3	1	2	2	3
				1	2	1	2	3	1	2	3	4	1	1	2	1
プロジェクト	基本目標	地域と共にある学校づくりの推進	教育環境の整備	子育て支援・幼児教育の充実	子育て・子育て環境の整備	妊娠・出産・育児支援体制の充実	生涯学習の推進	文化財の保全と活用	文化・芸術の振興	スポーツ活動の振興	健康寿命延伸に向けた取り組みの推進	安心して暮らせる医療の提供	地域包括ケアシステムの充実	地域福祉の推進		
1	地域活性化プロジェクト	稼げる地域をつくる産業振興と安心して働ける雇用環境の整備														
2	最上町に人の流れをつくるプロジェクト	魅力ある観光地の創出と交流人口・関係人口の拡大に向けたまちづくりの推進								○	○	○				
3	次世代を育むプロジェクト	安心して子どもを産み育てられる環境と未来を担う世代の支援	●	●	●	●	●									
4	安心・安全な暮らしプロジェクト	住民が安心して暮らせる安全なまちづくりと魅力あるまちづくりの推進							●	●	●	●	●	●	●	
5	持続可能な未来プロジェクト	環境にやさしい循環型社会と持続可能なまちづくり														
6	デジタル革新プロジェクト	デジタル技術で革新する行政サービスと情報発信の強化							○					○		

● : 当該施策の主たる位置付け ○ : 当該施策の関連する位置付け

3. 建設・防災							4. 産業・経済							5. 環境・エネルギー				6. 定住・協働・DX推進												
1	1	2	3	3	3	3	1	1	2	2	2	3	3	3	1	1	2	2	1	2	2	3	3							
1	2	1	1	2	3	4	1	2	1	2	3	1	2	3	1	2	1	2	1	1	2	1	2							
防災・減災と鳥獣被害防止対策の強化	交通安全・防犯体制の強化	克雪対策の強化	住宅環境の整備	上下水道施設の整備	道路・河川環境の整備	地域公共交通の再構築	公共施設等の最適配置	農業所得向上対策に向けた基盤強化	担い手確保と農地保全・農業基盤の強化	地域に根差した6次産業の推進	活力ある商工業の育成・支援	魅力的な観光地づくり	交流人口・関係人口の拡大	商店街の活性化と事業継承・創業支援	最上小国川の流域活性化	ごみ減量化と資源活用の推進	環境衛生及び景観の保護	持続可能な森林環境づくりの推進	ゼロカーボンを目指したまちづくりの推進	移住定住の促進と結婚支援施策の推進	多様な主体が協働する持続可能な地域づくりの推進	健全な行財政運営の推進	デジタル技術を活用した情報発信と広報広聴の強化	DXによる行政サービス向上と効率化の推進						
							●	●		●			●										○	○			●			
						○			●		●	●		●							●		●							
		○	○			○															○		●							
●	●	●	●	●	●	●																	●	●						
			○		○												●	●	●	●					●					
○						○																	●	●			●	●	●	

第3節 プロジェクト

【プロジェクト1】	地域活性化プロジェクト
【基本目標1】	稼げる地域をつくる産業振興と安心して働ける雇用環境の整備
【基本的方向】	<p>本プロジェクトでは、地域産業振興と雇用環境整備を通じ、誰もが安心して働けるまちづくりを目指します。</p> <p>地域資源を最大限活用し、持続可能な産業基盤を構築するとともに、企業誘致や創業支援により新たな産業創出を推進します。</p> <p>農業分野では、生産性向上や担い手育成を支援し、競争力のある地域農業を実現するとともに、商工業の他の分野においても多様な人材が活躍できる環境整備や労働条件改善を進め、働きやすい雇用環境を目指します。</p> <p>また、商店街を含む中心市街地の活性化を図り、地域の活力を向上させ、次世代にわたる持続可能な経済環境の形成を目指します。</p>
【重点施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・農業をはじめとする持続可能な経済・産業の基盤強化 ・魅力あるまちなか機能の再生

【数値目標・重要業績評価指標 (KPI)】

	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
農業生産額	58 億	60 億
地域計画における担い手への集積率	42%	51%
新規ビジネス創業延件数	11 件	20 件
雇用創出支援人数の延数	58 人	120 人

	【具体的な施策】	主な事業・取組み
4-1-1	農業所得向上対策に向けた基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ・水田収益力強化ビジョンの推進 ・担い手へ農地の集積
4-1-2	担い手確保と農地保全・農業基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・農業担い手の確保 ・農業生産の基盤整備
4-2-2	活力ある商工業の育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業の経営支援と情報発信 ・企業誘致と新規創業者の起業支援
4-3-2	商店街の活性化と事業継承・創業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の活性化と事業承継・創業支援 ・まちなかエリアの機能構築

【プロジェクト2】	最上町に人の流れをつくるプロジェクト
【基本目標2】	魅力ある観光地の創出と交流人口・関係人口の拡大に向けたまちづくりの推進
【基本的方向】	<p>本プロジェクトでは、地域資源の価値を最大化し、6次産業や観光を基盤とした交流の輪を広げることを目指します。</p> <p>具体的には、地域製品のブランド強化や観光地の魅力向上を進めるとともに、最上小国川の流域活性化施策に組み込み、地域の特性を発信し、交流人口や関係人口の拡大に努めます。</p> <p>また、移住定住支援、空き家活用、結婚支援施策を融合させ、多様な人々との持続可能な関係づくりを促進します。</p>
【重点施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅を核とした魅力発信と観光施設整備の推進 ・暮らし実体験による関係人口創出・拡充

【数値目標・重要業績評価指標(KPI)】

	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
町内産直施設における年販売額	58,619 千円	95,000 千円
観光客入込数	853,773 人/年	980,000 人/年
最上小国川釣り客数	1,203 人/年	1,500 人/年
お試し移住体験参加者数	5人/年	5人/年
空き家空き地バンク成約件数	3件/年	5件/年

【具体的な施策】		主な事業・取組み
4-2-1	地域に根差した6次産業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品開発 ・町内製品の販路拡大
4-2-3	魅力的な観光地づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設を活用した観光交流の推進 ・観光宣伝と誘客の推進
4-3-1	交流人口・関係人口の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連携による各観光関連団体との共同事業の展開 ・国際交流の推進と交流人口・関係人口の拡大
4-3-3	最上小国川の流域活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・最上小国川清流未来振興計画の取り組み ・水資源を活用した地域振興
6-1-1	移住定住の促進と結婚支援施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・UJIターンの促進と多様な関係人口の創出 ・結婚・新生活の支援強化 ・空き家・空き地対策強化

【プロジェクト3】	次世代を育むプロジェクト
【基本目標3】	安心して子どもを産み育てられる環境と未来を担う世代の支援
【基本的方向】	<p>本プロジェクトでは、子どもを安心して育てられる環境の整備と、子どもたちが未来を担う力を育むことを目指します。</p> <p>具体的には、保育・教育環境の充実、安全安心な学習環境の創造、ICT機器や地域資源を活用した効率的な教育・子育て支援を展開します。</p> <p>また、保育や子育て環境の整備に留まらず、子どもの健やかな成長を支える多世代交流や地域連携、妊娠・出産支援体制の強化を進め、保護者や地域が協働する仕組みづくりを推進します。</p>
【重点施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・未来をひらく教育環境整備・就学支援の充実 ・妊娠・出産・育児のサポート体制の強化

【数値目標・重要業績評価指標 (KPI)】

	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
勉強が好きな児童生徒の割合	小・77.4%	小学 80%以上
	中・79.0%	中学 80%以上
ICT 支援員配置	3校	3校
ペアレントサポート事業の利用家庭数	4 件	10 件
巡回型遊び場の実施回数	0 回	10 回
妊娠出産について満足している人の割合	100%	100%

【具体的な施策】		主な事業・取組み
1-1-1	地域と共にある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した学力・授業力の向上 ・幼保小中高連携と地域連携を通じた、たくましい子どもの育成
1-1-2	教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT環境及び機器の授業への積極的な活用 ・地産地消給食の推進
1-2-1	子育て支援・幼児教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センター機能の充実 ・子どもの育ち、子育て家庭への支援強化
1-2-2	子育て・子育て環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・保育体制の強化と保育施設の充実 ・放課後等の子どもの居場所の確保
1-2-3	妊娠・出産・育児支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健事業の充実 ・妊娠・出産・子育て家庭への経済的支援の充実

【プロジェクト4】	安心・安全な暮らしプロジェクト
-----------	-----------------

【基本目標4】	住民が安心して暮らせる安全なまちづくりと魅力あるまちづくりの推進
---------	----------------------------------

【基本的方向】	<p>本プロジェクトの基本的方向は、「住民が安心して暮らし、より魅力的なまちにするための総合的施策を推進する」ことです。</p> <p>具体的には、住宅環境の整備や上下水道、道路・河川のインフラ改善を通じて住民の生活基盤を強化し、地域の持続可能性を向上させます。</p> <p>また、防災対策を重視し、災害に強いまちづくりを推進します。</p> <p>さらに、医療と福祉体制を充実させることで、高齢者を含めたすべての住民が安心して暮らせる環境を整備し、地域公共交通の再構築によって移動の利便性を向上させます。</p> <p>加えて、文化活動の推進や交流拠点の整備を通じて地域の絆を深めつつ、住民の生涯学習や多様な交流を支援します。</p> <p>これらの施策を、行政と住民、各団体が協働しながら進め、財政的効率性を確保しつつ、住民主体のまちづくりを目指します。</p>
---------	--

【重点施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに対応した住環境の整備 ・災害対応に備えた地域コミュニティの強化
--------	--

【数値目標・重要業績評価指標 (KPI)】

	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
地区公民館での学習講座の開設数	19回/年	21回/年
スポーツ事業への参加者数	1,281人/年	1,500人/年
認知症サポーターステップアップ講座の受講者数	3人	30人
有償ボランティア活動団体数	2団体	3団体
自主防災組織率	94%	100%
克雪化住宅支援件数	46件	76件

新增改築支援件数	757 件	1,027 件
空き家空き地バンク成約件数	3件/年	5件/年
予約制乗合バスの運行割合(全区域)	59%	60%
行政と地域団体・NPO 等の協働事業数	17 事業	20 事業

【具体的な施策】		主な事業・取組み
1-3-1	生涯学習の推進	・学習情報の提供と学習機会の拡充
1-3-2	文化財の保全と活用	・文化財の保護・保全・活用の推進
1-3-3	文化・芸術の振興	・芸術文化活動の推進
1-3-4	スポーツ活動の振興	・生涯、競技スポーツの促進
2-1-1	健康寿命延伸に向けた取り組みの推進	・地域と連携した健康づくりの場の充実
2-2-1	安心して暮らせる医療の提供	・持続可能な地域医療の提供
2-2-2	地域包括ケアシステムの充実	・在宅医療・介護の連携強化及び在宅介護支援の充実
2-3-1	地域福祉の推進	・地域福祉推進活動への支援
3-1-1	防災・減災と鳥獣被害防止対策の強化	・自主防災組織と地域防災リーダーの育成支援
3-1-2	交通安全・防犯体制の強化	・地域交通安全活動の推進
3-2-1	克雪対策の強化	・町道除雪事業と地域支え合い体制の強化
3-3-1	住宅環境の整備	・新築住宅支援と耐震改修支援の推進 ・空き家・空き地対策強化
3-3-2	上下水道施設の整備	・上下水道施設の計画的な改修
3-3-3	道路・河川環境の整備	・町道及び橋梁の整備と適正な維持管理
3-3-4	地域公共交通の再構築	・予約制乗合バス・公共ライドシェア連携による移動手段確保の推進
3-3-5	公共施設等の最適配置	・公共施設等総合計画・個別施設計画の確実な実行
6-2-1	多様な主体が協働する持続可能な地域づくりの推進	・地域コミュニティ活動の支援体制の充実

【プロジェクト5】	持続可能な未来プロジェクト
-----------	---------------

【基本目標2】	環境にやさしい循環型社会と持続可能なまちづくり
---------	-------------------------

【基本的方向】	<p>本プロジェクトでは、資源の循環利用と脱炭素化社会の構築を目指します。</p> <p>具体的には、ごみ減量化や分別・リサイクル推進を通じた廃棄物削減、環境衛生と景観保護による地域の美化、持続可能な森林整備と資源活用、再生可能エネルギーの導入促進や省エネ施策によるゼロカーボン社会の実現に注力します。</p> <p>官民連携と住民参加を軸にエコ意識とSDGsの普及を進め、人と自然が調和する未来を創ります。</p>
---------	--

【重点施策】	・脱炭素社会を目指す持続可能なまちづくりの推進
--------	-------------------------

【数値目標・重要業績評価指標 (KPI)】

	現状値(令和6年度)	目標値(令和12年度)
リサイクル率の向上 (資源化の量)	143 t/年	218 t/年
河川等の環境基準 未達成箇所	1 箇所	0 箇所
森林環境学習の開催	3 回/年	3 回/年
再生可能エネルギー 導入量の累計	220 KW	1,595 KW
住宅・事業所への省エ ネ・再エネ設備導入件 数累計	44 件	100 件

【具体的な施策】		主な事業・取組み
5-1-1	ごみ減量化と資源活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別化と減量化の推進 ・資源循環型社会システムに関する情報発信
5-1-2	環境衛生及び景観の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・水質汚濁の防止に向けた監視と指導の強化 ・環境美化活動の推進
5-2-1	持続可能な森林環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な森林整備と再造林の推進 ・木質バイオマス活用による産業振興
5-2-2	ゼロカーボンを目指したまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの導入促進 ・省エネルギー対策の推進 ・交通部門の脱炭素化

【プロジェクト6】	デジタル革新プロジェクト
-----------	---------------------

【基本目標6】	デジタル技術で革新する行政サービスと情報発信の強化
---------	----------------------------------

【基本的方向】	<p>本プロジェクトでは、町民の豊かな生活を支える行政体制の構築を目指します。まず業務効率化に向け、デジタル技術を活用し、行政の業務プロセスの改善や住民サービスの向上を推進します。また、情報発信力強化の一環として、アプリや SNS を駆使し、行政情報を効果的かつ迅速に発信する仕組みを整備します。これにより町民および外部とのコミュニケーションを活性化させます。さらに、デジタルデバインド対策を講じ、高齢者やデジタル技術に不慣れな方々のサポートを充実させることで、誰もが快適に行政サービスを利用できる環境を整備します。</p>
---------	--

【重点施策】	<ul style="list-style-type: none"> ・フロントヤード改革の推進 ・情報発信力強化・生成 AI の活用
--------	---

【数値目標・重要業績評価指標 (KPI)】

	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
ホームページへの年間アクセス件数	241,420 件	265,000 件
オンラインで利用できる手続き数	4 項目	24 項目

【具体的な施策】		主な事業・取組み
6-3-1	デジタル技術を活用した情報発信と広報広聴の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な媒体による広報活動の推進 ・デジタル通信機器を活用した情報発信
6-3-2	DX による行政サービス向上と効率化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用した業務効率化の推進 ・デジタルデバインドの解消